



# *Annual Report* **2024**

東京女子医科大学

2024年度 女性医療人キャリア形成センター報告書



## センター長あいさつ



女性医療人キャリア形成センター  
センター長  
大澤 眞木子  
理事・名誉教授

学校法人東京女子医科大学は、学祖吉岡彌生先生により女子の医育機関として明治33年に設立され、本年125周年を迎えます。創立以来、「女性の社会的・経済的自立」を目指し、社会貢献のできる専門職である女性医師・看護師を育成して参りました。本学の使命は学祖の理念である「至誠と愛」（きわめて誠実であること、慈しむ心（愛））の実践を根幹とし、「医学の蘊奥を究め兼ねて人格を陶冶し、社会に活躍する女性医人を育成する」。すなわち、「生涯に亘り最良の医療を実践する知識・技能を修め、温かい心を持った人間性、社会に貢献する活動力、国際感覚を持つ女性医療人の育成」であります。

本学は文部科学省平成28年度科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）に採択され、①上位職への積極登用、②研究力向上・リーダー育成、③ダイバーシティ研究環境整備を中心に行って参りました。

この特色型の取り組みが自主的に行われることを前提に、さらに高い目標をもって取り組むこととして、令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択され、「グローバルヘルスリーダー育成と更なる女性登用『YAYOI プロジェクト』」の取り組みを開始致しました。本年度も理事長・学長の強いリーダーシップのもと、女性医療人キャリア形成センターを中心に全学で精力的に取り組んできました。様々な取り組みの成果を報告書にできたことを大変嬉しく思います。今後も引き続き、女性医療人が生涯輝いて活躍できる社会を目指して活動してまいります。

## 副センター長あいさつ



女性医療人キャリア形成センター  
副センター長  
佐藤 麻子  
臨床検査科 特任教授

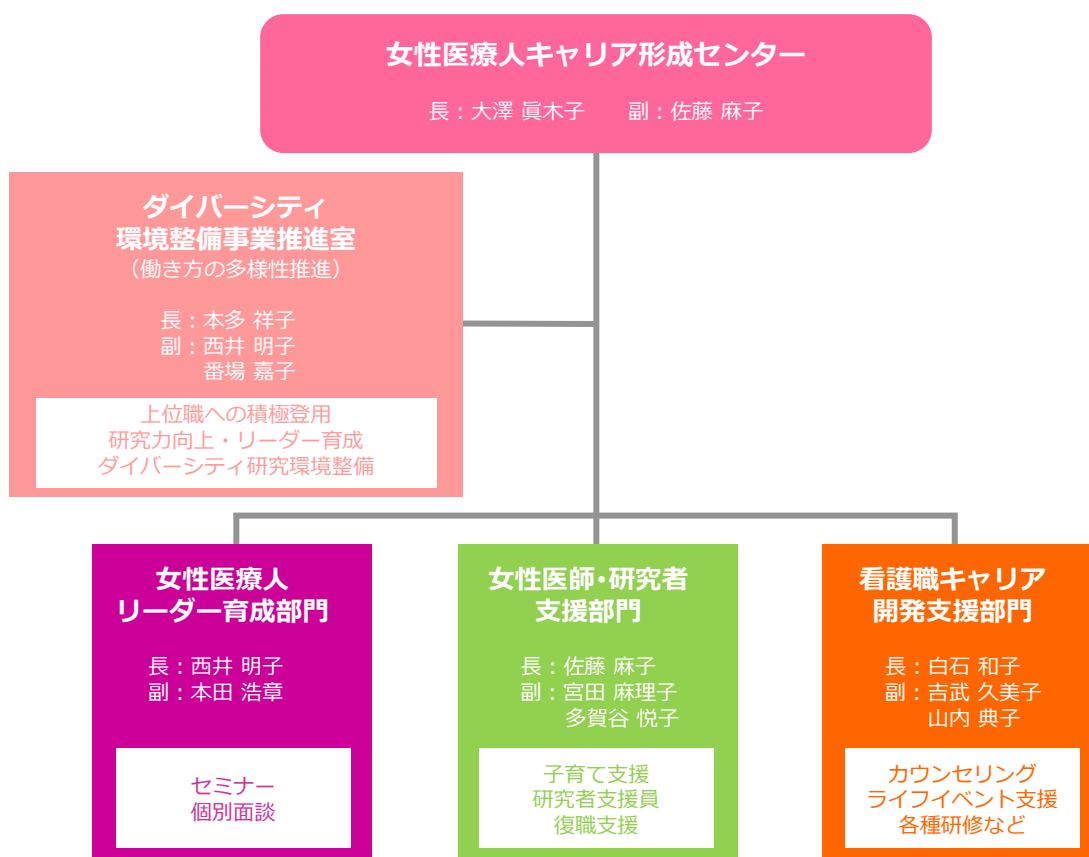
「女性医療人キャリア形成センター」は、文部科学省人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の最終評価においてA評価を受け、さらに本多祥子ダイバーシティ環境整備事業推進室室長を中心に「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」の中間評価においてA評価を頂きました。上位職登用、研究力向上・リーダー育成、ダイバーシティ環境整備の3本柱の下に活動を継続しております。当センターは大澤眞木子センター長の下に、女性医師・看護師の勤務継続に対する支援、セーフティネットを提供するだけでなく、医療人としてのキャリア形成とその促進、リーダーシップの育成を目指して継続して本学の女性医療人のキャリア形成支援を牽引しております。様々な事業内容にご支援をくださっている女性医療人キャリア形成センター事務局の皆様にご感謝申し上げます。東京女子医科大学における女性医療人のさらなる飛躍を推進するために、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。



## 目次

センター長あいさつ、副センター長あいさつ	1
女性医療人キャリア形成センター組織図、運営委員	4
組織改編について	6
ダイバーシティ環境整備事業推進室	8
女性医療人リーダー育成部門	18
女性医師・研究者支援部門	22
看護職キャリア開発支援部門	32
動画公開(YouTube他)	38
活動報告	44
業績一覧	50
女性医療人キャリア形成センターのあゆみ	52
女性医療人キャリア形成センター基金	53

## 女性医療人キャリア形成センター組織図(2025年8月現在)



## 女性医療人キャリア形成センター運営委員(2025年8月現在)

(順不同、敬称略)

職 位	氏 名
女性医療人キャリア形成センター長	大澤 眞木子
女性医療人キャリア形成センター副センター長	佐藤 麻子
ダイバーシティ環境整備事業推進室長	本多 祥子
女性医療人リーダー育成部門長	西井 明子
女性医師・研究者支援部門長	佐藤 麻子
看護職キャリア開発支援部門長 東京女子医科大学病院看護部長	白石 和子
医療部門担当理事	西村 勝治
教育部門担当理事	三谷 昌平
東京女子医科大学病院診療部門/診療支援部門担当副院長	中井 陽介
医学部長	坂井 修二
看護学部長	吉武 久美子



女性医療人キャリア形成センター

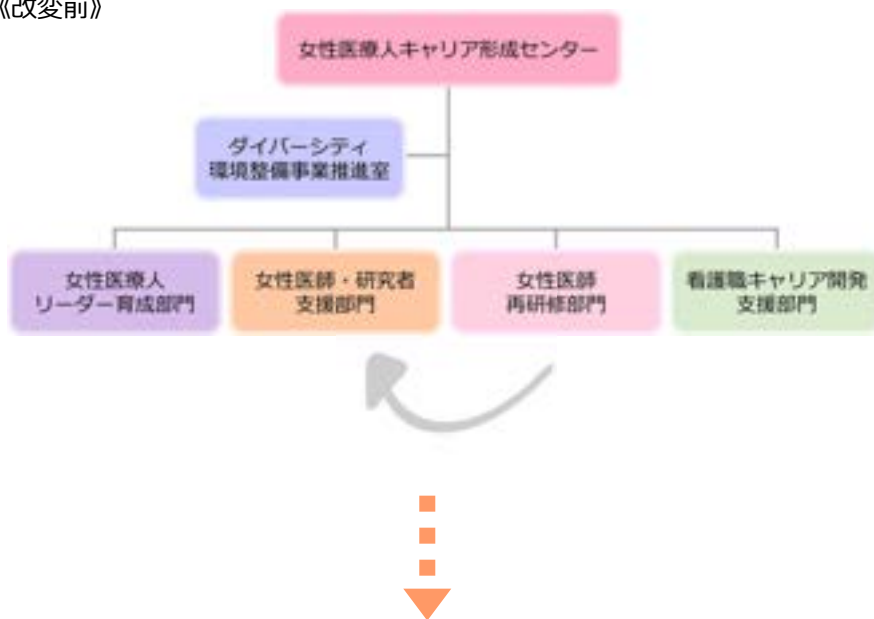
## 組織改編について



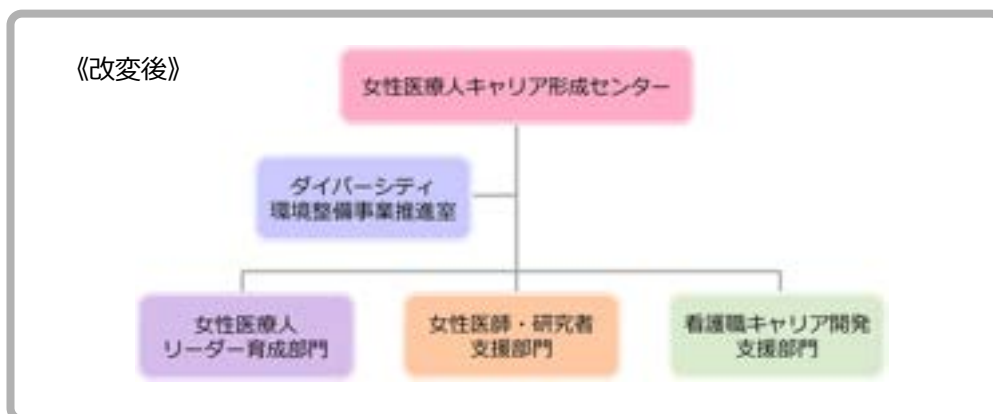
# 組織改編について

2024年7月1日付で女性医療人キャリア形成センターの組織改編が行われ、「女性医師再研修部門」が「女性医師・研究者支援部門」に統合されました。

《改変前》



《改変後》



女性医師再研修部門で行っていた復職支援は、引き続き女性医師・研究者支援部門で継続いたします。支援内容に変更はございませんので、引き続きお気軽にご相談をお寄せください。



女性医療人キャリア形成センター

# ダイバーシティ 環境整備事業推進室



# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 室長あいさつ



ダイバーシティ  
環境整備事業推進室  
室長

本多 祥子

解剖学  
(神経分子形態学分野)  
准教授

2018年4月より前任の野原理子先生を引き継ぎ文科省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）事業、引き続き2021年度からは同（先端型）採択を受けて、本学独自のYAYOIプロジェクトを立ち上げ、様々な形で女性研究者支援を行っております。これまでYAYOIプロジェクトに関わってくださった様々な分野の研究者の方々と接し、たくさんの知恵や意見、お気持ちを知ることができました。また、念願の介護サポート事業も立ち上げることができました。私のような一個人でも、このような事業を介して様々な立場の方を支援できるのだと実感する貴重な機会となっています。女性医療人の皆様が、本学で楽しく自由に夢や目標を追求し、全学的な支援のもとで快適にキャリアを形成できるよう、微力ながら引き続き誠心誠意お手伝いをさせていただきたいと思っております。これからどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## メンバー(2025年8月現在)

(順不同、敬称略)

	職 位	氏 名
室長	解剖学(神経分子形態学分野)	本多 祥子
副室長	統合教育学修センター センター長、基礎教育学 教授	西井 明子
副室長	外科学(消化管外科学分野) 講師	番場 嘉子

# ダイバーシティ環境整備事業推進室



本学は平成28年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」に採択され、令和3年度に事業を終了し、【総合評価A】をいただきました。この「特色型」での取組は自主的に行われていることを前提として更に高い目標を掲げるとともに、女性研究者の活躍促進を踏まえたより広いダイバーシティ研究環境の形成を図る先端的な取組を進めていく機関として令和3年度「同(先端型)」に採択され、各部門と連携し、3つの柱を基盤として様々な取り組みを行っています。

令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」  
グローバルヘルスリーダー育成と更なる女性登用



『YAYOIプロジェクト』

Your Attention to Your Own Innovation! 学祖 吉岡彌生(やよい)先生

「特色型」のフレームに先端的取組を追加し、以下を達成することを本事業の目標といたします。

- 女性在职比率：教授30%、准教授35%、講師40%
- 新規採用、昇進・昇格において、後進女性研究者の指導能力や国際活躍業績等を入れる
- 女性研究者の科研費等競争的研究資金の申請数増加、新規採択率の向上をめざす
- 介護支援の充実をはかる



# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 上位職への積極登用

### 女性准教授・講師の新規採用および昇進昇格の促進

現役准教授や講師をロールモデルとした「ピアラーニングforやよいびと」を開催し、演者をメンター・参加者をメンティーとした個別アドバイスを実施しています。

2024年 5月31日開催	鈴木 高先生／東京女子医科大学 看護学部 助教、NP(診療看護師)
2024年 6月26日開催	辻 真世子先生／東京女子医科大学 内科学（呼吸器内科学分野）助教
2024年 11月20日開催	内田 朋子先生／東京女子医科大学附属足立医療センター 看護部 副部長
2025年 2月19日開催	中山 寿子先生／東京女子医科大学 生理学（神経生理学分野）准教授

### 学長指名推薦による女性教授登用

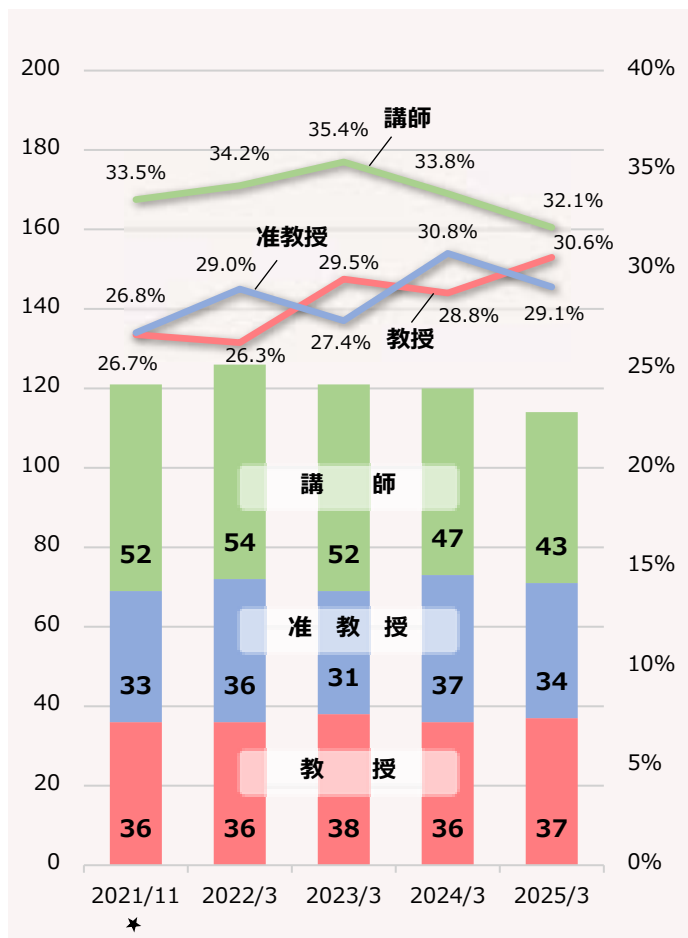
国内外において優れた実績のある女性教職員（医師以外の女性研究者も含む）の上位職登用を推進しています。

【職位別在籍数と女性割合】★：ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）事業開始

教授				
	女性割合	女性	男性	合計
2021年11月★	26.7%	36	99	135
2022年3月	26.3%	36	101	137
2023年3月	29.5%	38	91	129
2024年3月	28.8%	36	89	125
2025年3月	30.6%	37	84	121

准教授				
	女性割合	女性	男性	合計
2021年11月★	26.8%	33	90	123
2022年3月	29.0%	36	88	124
2023年3月	27.4%	31	82	113
2024年3月	30.8%	37	83	120
2025年3月	29.1%	34	83	117

講師				
	女性割合	女性	男性	合計
2021年11月★	33.5%	52	103	155
2022年3月	34.2%	54	104	158
2023年3月	35.4%	52	95	147
2024年3月	33.8%	47	92	139
2025年3月	32.1%	43	91	134



# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 上位職への積極登用

### 「彌生人メンター・メンティ賞」の設立

優れた研究指導の結果、女性研究者＝メンティ（医師、看護師、non-MDを含む）が筆頭著として論文掲載を成し遂げた場合、または筆頭演者として学会発表等を行った場合、指導に当たった研究者＝メンター（医師、看護師、non-MDを含む、男女問わず）と当該メンティのメンター・メンティペアを対象として両者を表彰し、メンティに対して研究助成を行う「彌生人メンター・メンティ賞」を設立しました。2024年度は3ペアが受賞しました。

メンティ		メンター	
氏名	所属・職位	氏名	所属
山下 沙由里 先生	内科学(膠原病リウマチ内科学分野) 助教	勝又 康弘 先生	内科学(膠原病リウマチ内科学分野) 講師
堀場 綾子 先生	内科学(脳神経外科学分野) 助教	山口 浩司 先生	内科学(脳神経外科学分野) 講師
矢作 綾野 先生	解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 助教	望月 牧子 先生	解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 助教

※受賞時の職位・所属を記載



(左から) 勝又 康弘先生、山下 沙由里先生



(左から) 堀場 綾子先生、山口 浩司先生



(左から) 望月 牧子先生、矢作 綾野先生

### オープンイノベーション講演会・交流会の実施

医・工・理の異分野連携、異業種連携の場として、オープンイノベーション講演会を開催しています。広く学内外、国内外から女性研究者の参加を促すことで、女性研究者を中心としたコミュニティの形成、活性化を推進しています。

2024年 9月5日 開催	「夢と信念 ～医療、食料そして宇宙まで～」 清水 達也先生／東京女子医科大学 先端生命医科学研究所長・教授
2025年 2月17日 開催	第1回先端生命医科学センター産学連携フォーラム共催

オープンイノベーション講演会  
「夢と信念 ～医療、食料そして宇宙まで～」

講師：清水 達也先生 司会：本多 祥子先生



パネリスト：出口 敦子先生 多賀谷 悦子先生 古賀 陽子先生

# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 研究力の向上

### 「グローバル架け橋研究支援」

事業開始以来、「架け橋研究」「国際共同研究」「AI研究スタートアップ」の3分野での研究支援を行っていましたが、2024年度からは研究領域を広げ「グローバル架け橋研究支援」として研究分野を問わず支援を実施しています。2024年度採択者は以下の4名です。



氏名	所属・職位	研究課題
加藤 環先生	ゲノム診療科 講師	「脊髄性筋萎縮症の新生児スクリーニングにおける重症度予測についての研究」
吉田 杏美先生	先端生命医科学研究所 助教	「創薬モデル確立に向けた折りたたみ式ヒト3次元骨格筋組織の作製」
関 桃子先生	内科学(腎臓内科分野) 助教	「腎性貧血における赤血球寿命短縮の機序について」
白井 陽子先生	腎臓小児科 助教	「抗ネフリン抗体が関与する巣状分節性糸球体硬化症 腎移植後再発の病態の解明」

※採択時の職位・所属を記載



加藤 環先生



吉田 杏美先生



関 桃子先生



白井 陽子先生

### 女性研究者をつなぐリアルタイムコミュニケーションツール「Slack」の活用

研究力向上、共同研究の促進・活性化を目的に、オンラインコミュニケーションツール「Slack」を利用した【YAYOIコミュニティ】を開設しています。国際共同研究支援採択者を中心に、国際共同研究に関する情報交換や若手研究者からの海外留学相談など、研究者同士の交流が広がっています。

### 「AI・臨床統計無料相談会」の開催

保健医療分野におけるAI研究の活性化を図るため、「AI・臨床統計無料相談会」を定期的に開催しています。「AIの活用方法がわからない」「適切な統計手法がわからない」等、相談内容に合わせてAIもしくは医療統計の専門家が個別に対応しています。

### 研究費獲得支援

本学研究推進センターと共催で、科研費セミナーをはじめとする研究費セミナーを開催しています。また申請から計画立案相談、計画書改善支援等、URAによる研究費申請獲得支援を実施しています。



# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 研究力の向上

### 「英語論文掲載料補助制度」の実施

国際共同研究の成果として国際学術雑誌掲載が決定した英文成果報告に対し、掲載料の一部を補助しています。2024年度は以下の2名を支援しました。

矢作 綾野先生	解剖学（顕微解剖学・形態形成学分野）助教
加藤 環先生	ゲノム診療科 講師

### 「国際学会参加費等補助制度」の実施

新たな国際的研究交流の増加、国際共同研究の活性化を推進するために、国際学会に参加し、筆頭にて発表した女性医師・研究者に対して、学会参加費・演題登録費の一部を補助しています。2024年度は以下の5名を支援しました。

尾身 葉子先生	内科学（内分泌内科学分野）講師
山梨 裕希先生	内科学（内分泌内科学分野）助教
岩崎 恵先生	足立医療センター 救急医療科救命救急士
稲野辺 奈緒子先生	看護学部 講師
福永 寛恵先生	看護学部 助教

### 「国際研究講演会・交流会開催支援」の実施

国際的研究交流の増加、国際共同研究の活性化を目的とした講演会・交流会に対し、開催支援を実施しています。2024年度は石津綾子教授・基幹分野長（解剖学 顕微解剖学・形態形成学分野）が主催するコロラド大学のPatricia Ernst先生による講演会を支援しました。



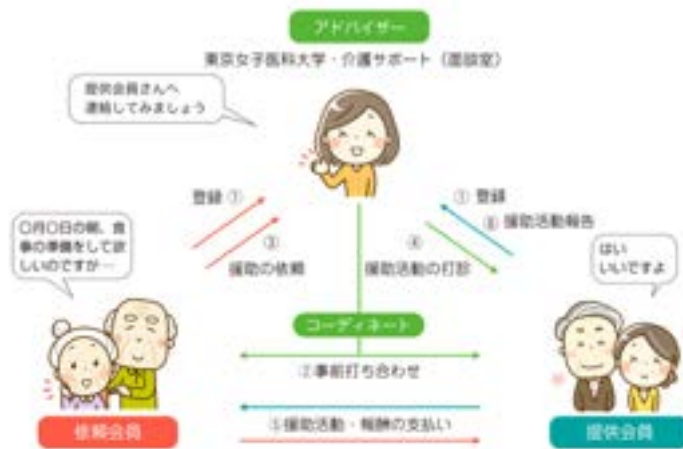
（左から）  
本田 浩章先生（本学実験動物研究所長・教授）、  
Patricia Ernst先生、石津 綾子先生

# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 勤務環境の改善

### 実践的介護支援体制の構築

「女子医大・東京医大ファミリーサポート」を委託しているNPO法人子育てネットワーク・ピッコロのファミリーサポートのノウハウを活用した、“ちょこっと介護見守り支援”を実施しています。まだ本格的な介護は必要としないけれど、独りにしておくのはご家族から見ると不安がある、という「ちょっとした見守り」を必要とされる女子医大教職員のご家族を対象に、食事の見守りや外出時の付き添い、話し相手などの「ちょこっと」した見守り支援を実施しています。提供会員講習会を受講し修了した「提供会員」の皆さんが支援を行っています。



### 援助内容

- 食事の準備や後片付け
- 部屋の清掃や衣類の洗濯
- 通院時や買い物時の付き添い
- 病院等への薬とりや受付予約



※ただし介護保険適用外のサポートになります。



田辺鶴英さんによる介護講談開催

提供会員向けにスキルアップ研修会や茶話会を定期的に開催し、支援時の注意事項や情報共有を行っています



子育てファミリーサポートと合同で  
本学の大学祭にブース出展をしました！



# ダイバーシティ環境整備事業推進室

## 勤務環境の改善

### 介護講演会の開催

介護を身近に感じる機会を提供するため、介護講演会を開催しています。

講演 テーマ ①	『介護と仕事の両立(総論)』 横田仁子先生/女性医療人キャリア形成センター 女性医師・研究者支援部門 運営 委員、保健管理センター 准教授
講演 テーマ ②	『文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)「YAYOI プロジェクト」で推進している介護支援事業』 本多祥子先生/女性医療人キャリア形成センター ダイバー環境整備事業推進室長、 解剖学(神経分子形態学分野) 准教授
講演 テーマ ③	『仕事と介護の両立支援制度 介護休業と介護休暇について』 人事部 人事課
講演 テーマ ④	『「ベネフィット・ステーション」の介護関連サービス』 株式会社ベネフィット・ワン



### 「介護なんでも相談窓口(Googleフォーム)」

本学教職員を対象とした「介護なんでも相談窓口(Googleフォーム)」を設置しています。実際の介護の困りごとなどはもちろん、具体的ではないけれどちょっと聞いてみたいことまで「なんでも」相談が可能です。当センターが窓口となり、本学常駐のアドバイザーと一緒にどのようにお力になれるか検討し、必要に応じて関連部署とも連携して対応しています。



### 保育制度の整備

院内保育所のICT環境整備を進めています。タブレット端末と専用ソフトを用いて、保育園の登降園時間管理や保育日誌等をデジタル化することで、利便性や事務作業効率を上げ、安全な保育を提供しています。また、保育満足度とニーズ把握のための新規利用者アンケート調査を行い、状況に応じた保育の提供を検討しています。



### 研究支援員制度における対象者範囲の拡大

女性研究者に加え、女性研究者を支える男性研究者1名の支援枠を2022年度より新設し、支援を行っています。





女性医療人キャリア形成センター

# 女性医療人リーダー育成部門



# 女性医療人リーダー育成部門

## 部門長あいさつ



女性医療人リーダー  
育成部門  
部門長

西井 明子

統合教育学修センター  
センター長  
基礎教育学 教授  
予防医学科 循環器内科

本部門では、女性医療人の指導者としての資質および能力の開発を支援しています。2024年度も、本科生へのキャリア面談、リーダーシップセミナー、キャリアセミナー、ピアラーニング、FDなどを、Webを活用し実施いたしました。2021年度にあらたに文科省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）に採択されました。グローバルヘルスリーダー育成と更なる女性登用として立ち上がった「YAYOIプロジェクト」と連動しつつ、今後もキャリアアップを目指して努力される皆様を引き続き支援してまいります。

## 運営委員(2025年8月現在)

(順不同、敬称略)

	職 位	氏 名
部門長	統合教育学修センター センター長、基礎教育学 教授 予防医学科 循環器内科	西井 明子
副部門長	実験動物研究所 所長・教授	本田 浩章
委員	女性医療人キャリア形成センター 副センター長 女性医師・研究者支援部門 部門長	佐藤 麻子
委員	看護職キャリア開発支援部門 部門長	白石 和子
委員	足立医療センター 眼科 教授	須藤 史子
委員	麻酔科学(麻酔科学分野) 教授・基幹分野長	長坂 安子
委員	微生物学免疫学(微生物学免疫学分野) 教授・基幹分野長	柳沢 直子
委員	解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 教授・基幹分野長	石津 綾子
委員	女性医療人キャリア形成センター 事務課 課長付	下村 裕見子

# 女性医療人リーダー育成部門



東京女子医科大学の創立者である吉岡彌生先生の精神を受け継ぎ、社会のリーダーとしてよりよい社会を作るために活動することを目指す女性医療人のための部門です。

## 2024年度実績

### 昇進・昇格

教授	1名
准教授	2名
講師	2名



### 個別面談

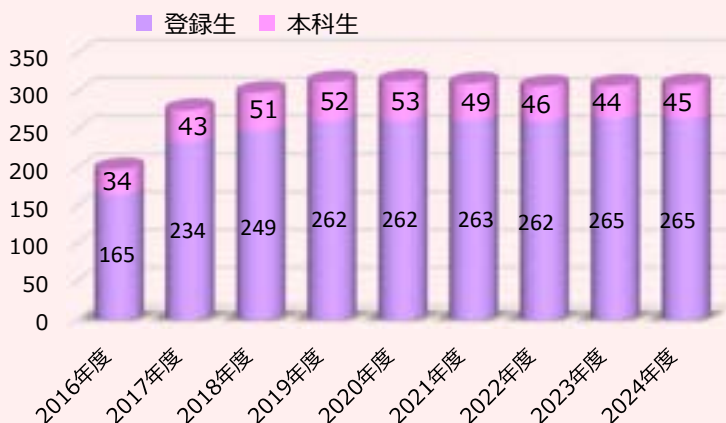
女性医療人リーダー育成部門の登録生のうち、特に個別指導やキャリア形成支援を希望する本科生に対し、個別面談を年1~2回実施しています。2024年度は、本科生7名に対し、部門長・副部門長ならびに運営委員が個別にキャリア面談を行いました。

## 女性医療人リーダー育成部門からの 教授昇格状況

2017年度	教授1名	特命担当教授2名
2018年度	教授8名	特命担当教授1名
2019年度	教授4名	特命担当教授1名
2020年度	教授3名	
2021年度	教授1名	
2022年度	教授3名	
2023年度	教授1名	
2024年度	教授1名	



## 登録者数



# 女性医療人リーダー育成部門

## キャリアセミナー

2025年1月15日開催  
(オンライン)

坂田 麻実子先生  
筑波大学医学医療系血液内科学 教授

筑波大学医学医療系血液内科学教授、同トランスボーダー医学研究センター先端血液腫瘍学教授としてご活躍される坂田先生に「**なぜ、アカデミアで活躍する女性は少ないのか?**」をテーマにご講演いただきました。若手研究者に向け「“自分自身を信じるスキル”を身に付けてほしい」とのメッセージをいただきました。

講師：坂田 麻実子先生 司会：石黒 直子先生



パネリスト：  
石津 綾子先生

パネリスト：  
本田 浩章先生

## リーダーシップセミナー

2025年2月12日開催  
(オンライン)

相原 道子先生  
国際医療福祉大学 学事顧問、横浜市立大学 名誉教授

講師：相原 道子先生



司会：石黒 直子先生

横浜市立大学初の女性管理職として臨床系主任教授・病院長・学長を歴任された相原先生に「**組織のリーダーへの道のり- 未来のリーダーへのアドバイス-**」をテーマにご講演いただきました。参加者からは「気持ちが前向きになり今後自分の歩む道が見えた」「新しい仕事に常に興味を持って全力で臨むことが重要であると改めて感じた」等の感想が寄せられました。

## ピアラーニング

2025年2月27日開催  
(オンライン)

西井 明子先生  
東京女子医科大学 統合教育学修センター長 基礎教育学教授

女性医師・研究者がキャリア形成をしていく上でのロールモデルとして、教授となった先生方から自身の経験や教授になって思うことなどを率直に語っていただき、その場で質疑応答できる貴重な機会です。2024年度は、西井先生（統合教育学修センター長、基礎教育学教授）にご講演いただきました。



講師：西井 明子先生

## 英語論文支援

英語論文校正費用半額補助・英語プレゼン個別指導

### 英語論文校正費用半額補助

自身が執筆した英語論文の英文校正費用について半額補助を実施しています。2024年度は3名支援しました。

志賀 智子先生	予防医学科 准教授
坂井 晶子先生	循環器内科 講師
加藤 環先生	ゲノム診療科 講師

### 英語プレゼン個別指導

国際学会等での発表に向け、英語でのプレゼンテーションのスキルアップを目的に「英語プレゼン個別指導」を実施しています。実際にスライドを用いて英語でプレゼンテーションを行い指導を受けるため、自身のプレゼンについて客観的に評価・アドバイスが得られると好評です。



女性医療人キャリア形成センター

## 女性医師・研究者支援部門



# 女性医師・研究者支援部門

## 部門長あいさつ



女性医師・研究者支援部門  
部門長

佐藤 麻子

臨床検査科 特任教授

女性医師・研究者支援部門では、子育て支援、研究支援員制度、復職支援を行っております。子育て支援では、24時間体制の院内保育所と病児保育、病棟保育の事業支援を基本とし、さらに「女子医大・東京医大ファミリーサポート」を行い、提供会員育成とスキルアップの講習会を実施しています。これは地域の人々から子育て支援を受け家族の福祉の向上を図ることを目的とした活動で、集団保育では対応困難な個別のニーズに対応したきめ細やかな支援を可能としています。研究支援員制度では、女性医師・研究者、そして女性研究者を支える男性研究者に研究支援員を配置し研究の遂行を支援しています。有効に活用していただき着々と業績を伸ばしております。また、復職支援では、出身大学に関わらず、結婚・出産・育児などを契機に離職された女性医師の復職に向けて、詳しいヒアリングを行い、個々に合った復職研修や実習などの情報を提供しております。復職支援により女性医師が継続して活躍されることで、社会貢献につながればと考えております。今後も、皆様からのなご一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 運営委員(2025年8月現在)

(順不同、敬称略)

	職 位	氏 名
部門長	臨床検査科 特任教授	佐藤 麻子
副部門長	生理学(神経生理学分野) 教授・基幹分野長	宮田 麻理子
副部門長	内科学(呼吸器内科学分野) 教授・基幹分野長	多賀谷 悦子
委員	衛生学公衆衛生学(公衆衛生学分野) 教授・基幹分野長	野原 理子
委員	小児科学(小児科学分野) 教授・基幹分野長	永田 智
委員	予防医学科 教授	村崎 かがり
委員	足立医療センター内科 教授	小川 哲也
委員	八千代医療センター 病理診断科 教授	中澤 匡男
委員	統合教育学修センター センター長、基礎教育学 教授 予防医学科 循環器内科	西井 明子
委員	解剖学(神経分子形態学分野) 准教授	本多 祥子
委員	外科学(内分泌・小児外科学分野) 准教授	堀内 喜代美
委員	保健管理センター 准教授	横田 仁子
委員	統合教育学修センター 基礎教育学(日本語) 講師	辻村 貴子
委員	統合教育学修センター 基礎科学(化学) 講師	中村 裕子
委員	消化器内視鏡科 講師	岸野 真衣子
委員	人事部 人事課 課長補佐	小谷 浩平
委員	女性医療人キャリア形成センター 事務課 課長付	下村 裕見子

# 女性医師・研究者支援部門



多くの指導的立場となる優れた女性医師・研究者を育成し、価値ある業績を積み重ね、将来の日本の医療に貢献することを目指して、「女性医師・研究者支援部門」を設立いたしました。子育てなどのライフイベントと診療・教育・研究を両立し、キャリア形成を継続できる環境を整備します。

## 女性医師・研究者支援シンポジウム2024 2024年6月収録

### 【挨拶】

岩本 絹子 理事長  
丸 義朗 学長

### 【開会の挨拶】

肥塚 直美 常務理事、女性医療人キャリア形成センター長、本院病院長

### 【東京女子医科大学の女性医師研究者支援】

佐藤 麻子 女性医師・研究者支援部門長、臨床検査科 特任教授

### 【女性医師研究者研究発表会】2023年度「研究支援員制度」利用者による研究報告

座長：三浦 健一郎 腎臓小児科 教授  
演者：白井 陽子 腎臓小児科 助教

座長：山口 茂樹 外科学（消化管外科学）教授・基幹分野長  
演者：番場 嘉子 外科学（消化管外科学）講師

### 【男性医師研究者研究発表会】2023年度「研究支援員制度」利用者による研究報告

座長：古賀 陽子 歯科口腔外科学（口腔顎顔面外科学）教授・基幹分野長  
演者：菅野 勇樹 歯科口腔外科学（口腔顎顔面外科学）講師

### 【2023年度研究プロジェクト 研究報告（医学部4年生）】

座長：多賀谷 悦子 女性医師・研究者支援部門 副部門長  
内科学（呼吸器内科学）教授・基幹分野長  
演者：上原 侑子〔循環器小児・成人先天性疾患科〕  
繁田 光希〔内科学（循環器内科学）〕  
土井 時子〔生化学〕

### 【ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）事業概要】

本多 祥子 ダイバーシティ環境整備事業推進室長、解剖学（神経分子形態学）准教授

### 【閉会の挨拶】

中神 朋子 医学部長

# 女性医師・研究者支援部門

## 研究支援員制度

本制度は妊娠・出産・育児・介護等のライフ・イベントにより研究活動の継続や研究時間の確保が困難となった研究者や高いレベルの研究を行っている将来有望な女性研究者を支援するもので、「研究支援員」の配置により、研究の継続と躍進を支援し、本学に於ける研究活動の活性化を図ることを目的としています。

### 白井 陽子 先生



**研究課題** 巣状分節性糸球体硬化症腎移植後再発における抗nephryn抗体の関与

**最終学歴** 東京慈恵会医科大学医学部医学科 卒業

**現 職** 東京女子医科大学 腎臓小児科 講師

**研究内容** これまで、腎移植後巣状分節性糸球体硬化症(FSGS)再発の血中循環因子として、抗ネフリン抗体が検出されたことを論文や国際学会で発表してきました。これらの発表は世界的にも近年の腎臓病学の分野では大変関心を集めています。2024年度は、国際腎臓学会誌（Kidney International）に抗ネフリン抗体を測定するELISAの方法を検証し、報告したLetterが受理されました(Shirai Y, et al Kidney Int. 2025;107: 757 - 759. IF:19.6)。さらに、この抗体のepitope解析や、患者の血液を用いたリンパ球サブセット解析などを行っていますが、臨床と実験、さらには家庭と両立するのは大変困難でした。

**支援内容** 抗ネフリン抗体を測定するELISAを習得し、定量をして頂きました。また、ELISAを応用してepitope解析を行って頂きました。

**メッセージ** 臨床の仕事を担っていると、研究の実験に着手できるのは夜間か休日となってしまう、家庭への負担が大きかったです。支援を頂いたことで、実験がスムーズに進み、家庭への負担も軽減しました。

### 梅井 菜央 先生



**研究課題** 体外式膜型人工肺の出血をおこさない新規国凝固戦略：XII因子阻害薬とコーティング

**最終学歴** 日本医科大学大学院 疼痛制御麻酔科学研究科 博士

**現 職** 東京女子医科大学 集中治療科 准教授（2025年4月時点）

**研究内容** 私の研究は、凝固第XII因子阻害薬とコーティングの併用により、出血を抑えつつ血栓形成を防ぐ新規抗凝固戦略の有効性を、独自に開発した世界最小ラットECMOモデルで明らかにすることを目的としている。ラットに5本のカニューレーションを行いECMOを維持することは技術的に難しく時間も要するが、結果が出ればECMO治療を根本から変える可能性があり、大きなやりがいがある。

**支援内容** 研究支援員は、ラットの飼育管理やカニューレーション準備、データ整理などの実験補助を通じて、研究の遂行を技術的に支えている。

**メッセージ** 申請者が多忙な臨床業務を行う中、研究支援員はラットの管理や実験準備、データ整理を丁寧に担い、研究内容も一生懸命理解しながら支えてくれた。研究の継続と成果の達成に大きく貢献しており、深く感謝している。

# 女性医師・研究者支援部門

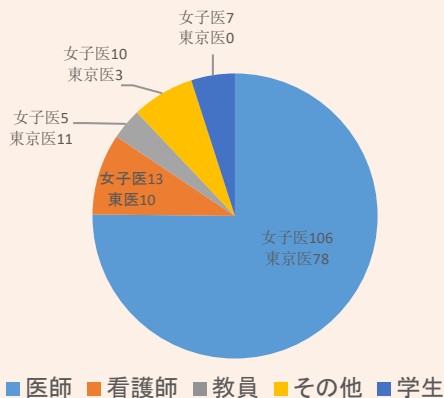
子育て支援

## 女子医大・東京医大 ファミリーサポート

子育て支援を受けたい人（依頼会員）と  
子育て支援をしたい人（提供会員）が会員登録をし、  
コーディネーターが調整をする会員制の相互援助活動です

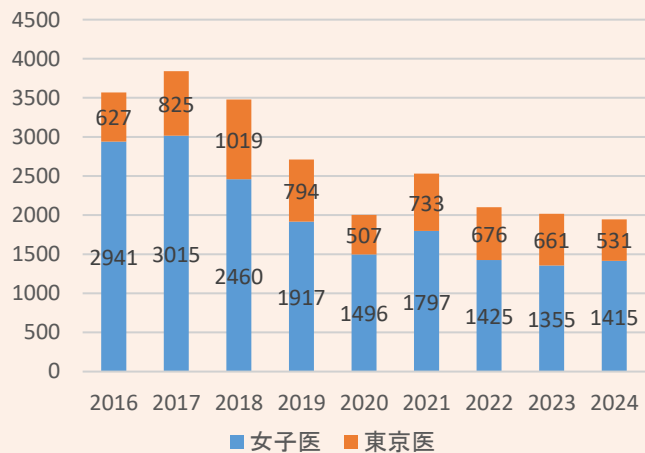


### 2024年度依頼会員243名の内訳



※女子医：女子医大、東京医：東京医大

### 活動件数の推移



※「保育サービス講習会」を6月、10～12月に開催し、「スキルアップ研修」を10月、3月に開催しました。また、「全体交流会」を2月8日に開催しました。

## 本学では院内保育所を設置し、教職員の勤務をサポートしています

(人事課管轄)

### 院内保育所

### 2024年度保育所利用者延べ人数表

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
昼間保育	51	30	23	27	23	29	61	72	79	63	71	143	672
延長保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
夜間保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
休日保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病児保育	20	17	11	13	12	17	9	16	18	8	13	3	157
計	71	47	34	40	35	46	70	88	97	71	84	146	829

# 女性医師・研究者支援部門

## 復職支援

2024年7月1日付の組織改編により、「女性医師再研修部門」が「女性医師・研究者支援部門」に統合されました。「女性医師再研修部門」で行っていた復職支援は、引き続き当部門で継続いたします。

相談者の出身大学を問わず、全国から復職相談を受け付けており、キャリアカウンセリングやオーダーメイドの研修を実施することで女性医師の復職支援活動を行ってまいります。

### 研修・相談の流れ

何かをしなければと  
思っているのだけど…

どこに相談すればよいか  
わからない

何から始めればよいか  
わからない



「研修ありき」ではなく、  
相談者の声に耳を傾け  
**「これからの自分」**  
をサポート

研修する、しないに関わらず  
相談だけでもOKです。  
お気軽にご相談ください！

Googleフォームで相談受付

対応検討

面談実施  
(キャリアカウンセリング)

不安や困りを共有し  
一緒に今後の方向性を  
検討します



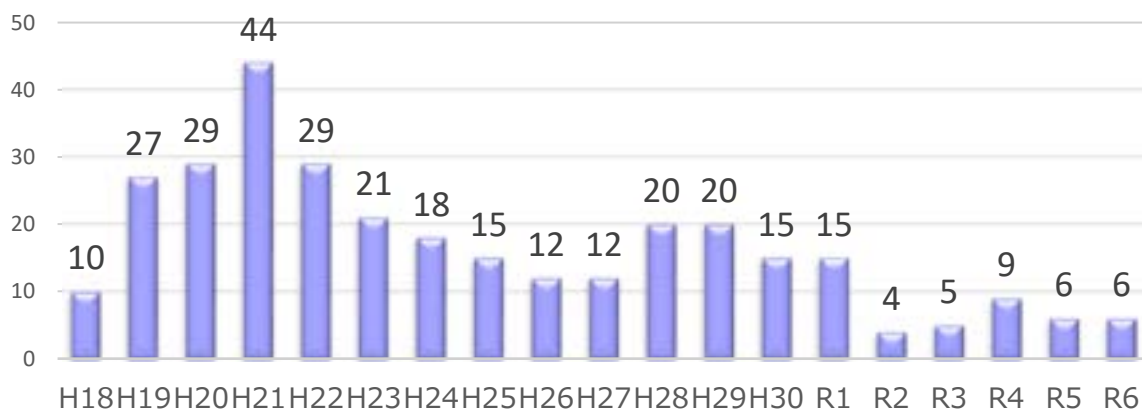
不安の解消  
+  
現場の勘を取り戻す = **臨床現場復帰へ**

※現在、病院での実地研修は行っておりません。

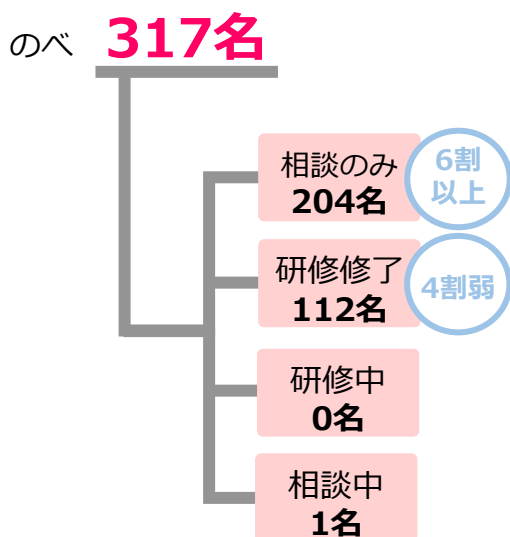
### 2024年度相談者状況 ※2025年3月末現在

本学で復職支援が開始された2006年以来、相談された方は317名となりました。内訳は実際に研修をされた方が112名、研修を行わず働き方などを提案・紹介したり、研修を行わず相談のみで終了された方が204名、相談中の方が1名となります。

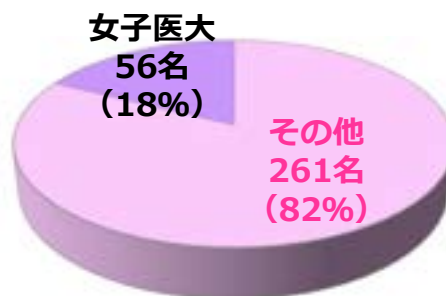
#### 相談者数の推移



#### 対応状況



#### 出身大学

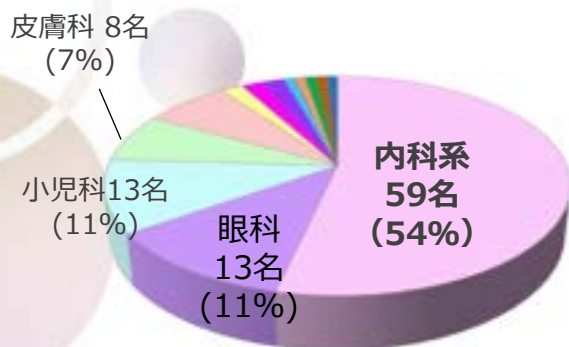


相談者の8割以上が「本学以外の卒業生」です

# 女性医師・研究者支援部門

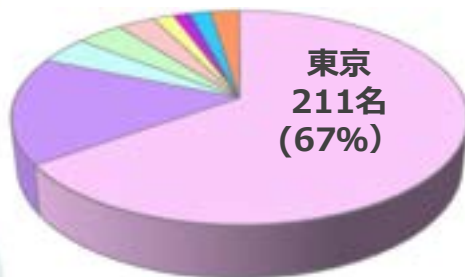
## 復職支援

### 研修先診療科の割合



内科系	59名
眼科	13名
小児科	13名
女性外来・メンタルケア	8名
皮膚科	8名
産婦人科	3名
麻酔科	2名
耳鼻咽喉科	1名
整形外科	1名
神経精神科	1名
遺伝子医療センター	1名
膠原病リウマチ痛風センター	1名
病理学講座 病態神経科学分野	1名

### お住いの地域



東京	211名
関東地方	49名
中部地方	13名
九州・沖縄地方	12名
近畿地方	11名
東北地方	5名
中国地方	2名
北海道	1名
海外	5名
不明	8名

### 相談・研修報告

2024年度は、メールによる復職・キャリア相談を受け付け、web面談等も活用しながら相談者へのアドバイスや今後の方向性に関する提案などを行いました。

### 相談者概要(2024年度)

	相談者	希望診療科	対応
1	30代 お子様2人 育休中	消化器内科	【面談(Web)実施】 転職を希望されており、すでに面談候補先が決定しているとのこと。お子様が小さく、金銭面等のご不安もあったため、まずは面談候補先での面談や就職を優先することをアドバイスし、状況に応じて適宜あらためて方向性を検討することとなった。
2	50代 お子様2人 非常勤	呼吸器内科	【面談(対面)実施】 面談で現状について確認し、今後の方向性を検討した結果、本学の呼吸器内科にて見学を行うこととなった。
3	40代 非常勤	皮膚科	【面談(Web)実施】 面談で現状について確認し、今後の方向性を検討した結果、本学の皮膚科で見学生として勉強することとなった。
4	50代 常勤	消化器内科	【面談(Web)実施】 面談で現状について確認し、今後の方向性を検討した結果、本学の消化器内科にて見学を行うこととなった。
5	30代 非常勤	産婦人科	【面談(Web、対面)実施】 複数回の面談で現状について確認し、今後の方向性を検討した結果、本学の産婦人科で非常勤として勤務し、時期をみてさらに今後の方向性を検討することとなった。
6	50代 常勤	眼科	【メール対応】 現在、眼科クリニックを開業されており、スキルアップがご要望であったため、復職支援の対象ではないことをお伝えし、対応を終了した。





女性医療人キャリア形成センター

## 看護職キャリア開発支援部門



# 看護職キャリア開発支援部門

## 部門長あいさつ



看護職  
キャリア開発支援部門  
部門長

白石 和子

東京女子医科大学病院  
副院長、看護部長

本部門は2009年4月の設立から今年で16年目を迎えました。看護職のキャリア開発支援部門では、看護学部、看護専門学校、3施設の看護部が連携・協働して、充実した仕事と生活を送ることができるようにサポートしています。2024年度は、キャリア・メンタルヘルス支援、自己学習支援、看護研究推進支援、変革推進育成、はたらき方支援の5つのプロジェクトで活動いたしました。院内教育や各種委員会活動とも連携しながら看護職者のニーズを把握し、生涯にわたるキャリア教育を進化させています。皆さまが入職の段階から自分らしくキャリアを積み重ねていかれますよう、看護職キャリア開発支援部門として応援していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## 運営委員(2025年8月現在)

(順不同、敬称略)

	職 位	氏 名
部門長	看護部 部長	白石 和子
副部門長	看護学部 学部長・教授	吉武 久美子
副部門長	看護部 副部長、リエゾン精神看護専門看護師	山内 典子
委員	看護学部 母性看護学 教授	小川 久貴子
委員	看護部 がん看護専門看護師、エキスパートナース	渡邊 直美
委員	人事部 人事課 看護職雇用推進室 看護師主任	廣瀬 由希子
委員	看護部 教育担当	河合 麻衣子
委員	足立医療センター看護部 副部長	内田 朋子
委員	足立医療センター看護部 副部長	中嶋 真紀子
委員	看護学部 看護管理学 准教授	駒形 朋子
委員	看護学部 精神看護学 助教、リエゾン精神看護専門看護師	田代 真利子
委員	看護専門学校 主事	前田 美那子
委員	看護専門学校 教務主任	小堺 百合子
委員	女性医療人キャリア形成センター 事務課 課長付	下村 裕見子

# 看護職キャリア開発支援部門



看護職のキャリア開発と勤務継続を支援するために、看護部、看護学部、看護専門学校が協働して、看護職のキャリア支援システムの構築を目指して5つのプロジェクトで活動しています。院内教育や各種委員会活動と連携しながら看護職者のニーズをキャッチし、一人ひとりの看護職者が生涯成長し続けるために役立つ内容を盛り込んだ活動をおこなっています。

## キャリア・メンタルヘルス相談プロジェクト

### キャリアカウンセリング

キャリアカウンセラーがキャリア上の問題を一緒に考えたり、キャリア開発の支援を行っています。

#### 2024年度実績

◆キャリアカウンセリング申込数 16件



### メンタルヘルスカウンセリング

本人のみならず、不調者を支える側のカウンセリングも実施しています。

#### 2024年度実績

- |                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| ◆メンタルヘルスカウンセリング                 | 166名(517回) |
| ◆メンタルヘルスの不調な看護師を<br>支援する看護職者の相談 | 147名(215回) |
| ◆ピアサポートグループ・グループ面接              | 5件(68名)    |

# 看護職キャリア開発支援部門

## 自己学習支援プロジェクト

### 看護専門領域スキルアップ研修

専門領域における知識や技術を深め、日々の看護実践能力を向上します。YouTube、Google Meetなど開催方法も多様になり、各々の特性を生かして様々な研修を行っています。



### 2024年度実績

- ◆全11領域、36研修を実施
- ◆年間のべ383名が研修参加

## 変革推進力育成プロジェクト

### クリニカルコーチ育成研修

クリニカルコーチは、部署において看護師長や主任と連携しながら教育的役割を担い、看護職者や看護学生を支援しています。2024年度は第8期生11名が全6回の研修を修了しました。

#### ①研修実施(全6回)



#### ②フォローアップ研修～認定まで



# 看護職キャリア開発支援部門

## 師長の変革推進能力向上支援

看護師長のキャリアアップと変革推進力を高めるための支援を行っています。



2025年2月19日に「看護師が定着する職場を目指して今できること～その後の取り組み～」をテーマにオンライン研修を行いました。

講師は国際福祉医療大学大学院副学長の福井トシ子教授をお招きし、参加者は74名でした。

## 看護研究推進プロジェクト

看護部門と看護基礎教育機関(看護学部・看護専門学校)による研究活動の連携を推進し、看護の実践、教育、研究の質の向上を図っています。

### 「研究支援者ピアサポートの会」開催

2024年度はオンラインで3回実施しました。現場でのピアサポートに関する大小の悩みの解消や情報共有など、活発な意見交換を行いました。

### 看護部および看護学部の研究活動・研究サポート活動の連携推進

看護学部と臨床の連携が進み、そのうちの1つ、八千代医療センターの研究はICN2025大会でポスター発表できました。

### 「事例研究会」と「事例研究セミナー」を開催

事例研究会を複数回開催し、さらに2024年11月には「ケアの意味をみつめる事例研究セミナー」を開催しました。



# 看護職キャリア開発支援部門

## はたらき方支援プロジェクト

### ライフイベント支援

妊娠・出産という女性にとって大きなライフイベントを迎えた方を対象に、ガイドブック「新しい家族を迎えるにあたって～ワーキングママ&パパを応援する本～」を配布しています。学内での様々な制度や手続き、また先輩子育て看護師からのメッセージも掲載されています。



### キャリア支援制度

休職をしないで育児、進学、介護と日常の看護業務を両立できる制度や、国外研修のための休職制度、さらにキャリアアップのための「在籍したまま進学できる制度」を設けています。

①

看護職キャリア  
継続支援のための  
短時間勤務

休職はせずに  
「育児」「介護」  
「進学」等をしたい！  
日常の看護業務と  
両立したい！

②

看護職  
国外研修休職

海外語学・看護研修、  
ワーキングホリデーで  
キャリア形成したい！

③

看護職進学休職

在籍したまま進学したい！  
業務に必要な資格取得や  
看護知識・技術の  
ブラッシュアップをしたい！



女性医療人キャリア形成センター

## 動画公開(YouTube他)



# 動画公開(YouTube他)

女性医療人キャリア形成センターではYouTube等を活用し、研究力向上やキャリア形成支援などを目的としたさまざまなセミナーや講演会を提供しております。

## 公開中の動画

YouTube 東京女子医科大学公式チャンネル (一般公開)		
公開月	タイトル	
NEW 2025年 2月	<p><u>令和5年度 研究成果報告</u></p> <p>【東京女子医科大学】YAYOIプロジェクト 研究力向上・リーダー育成事業について概要説明</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.1 青木 信奈子 助教 先端生命医科学研究所</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.2 梅井 菜央 准教授 集中治療科</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.3 出口 敦子 准教授 薬理学(薬理学分野)</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.4 関 桃子 後期研修医 内科学(腎臓内科学分野)</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.5 番場 嘉子 講師 外科学(消化管外科学分野)</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.6 白井 陽子 助教 腎臓小児科</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol. 7 矢作 綾野 助教 解剖学 (顕微解剖学・形態形成学分野)</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.8 大木 里花子 助教 移植管理科</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.9 中尾 梨沙子 助教 内科学(循環器内科学分野)</p> <p>【東京女子医科大学】令和5年度研究成果報告vol.10 飯塚 幸恵 准教授 看護学部</p>	
	2024年 2月	<p><u>ロールモデル動画</u></p> <p>「東京女子医科大学 私たちのSTORY」</p>
		<p><u>ロールモデル動画</u></p> <p>「東京女子医科大学 私たちのSTORY」 《英語版》</p> <p>Tokyo Women's Medical University OUR STORY: a look into the careers of women in the medical field</p>

## 動画公開(YouTube他)

YouTube 東京女子医科大学公式チャンネル（一般公開）	
公開月	タイトル
2023年 11月	令和4年度 研究成果報告
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.1 坂井 晶子 助教 内科学(循環器内科学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.2 青木 信奈子 助教 先端生命医科学研究所
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.3 番場 嘉子 講師 外科学(下部消化管外科学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.4 金谷 萌子 助教 生理学(神経生理学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.5 辻 真世子 助教 内科学(呼吸器内科学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.6 望月 牧子 助教 解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.7 岡本 祐子 講師 内科学(膠原病リウマチ内科学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.8 中山 寿子 講師 生理学(神経生理学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.9 稲野辺 奈緒子 講師 看護学部(基礎看護学)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.10 中尾 梨沙子 助教 内科学(循環器内科学分野)
	【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.11 富永 絢子 助教 整形外科学(整形外科学分野)
【東京女子医科大学】令和4年度研究成果報告vol.12 河合 萌子 助教 眼科学(眼科学分野)	

# 動画公開(YouTube他)

YouTube 東京女子医科大学公式チャンネル（一般公開）	
公開月	タイトル
2023年 1月	令和3年度 研究成果報告
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.1 関谷 佐智子 助教 先端生命医科学研究所
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.2 青木 信奈子 助教 先端生命医科学研究所
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.3 番場 嘉子 准講師 外科学(下部消化管外科学分野)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.4 金谷 萌子 助教 生理学(神経生理学分野)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.5 石津 綾子 教授・基幹分野長 解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.6 中山 寿子 助教 生理学(神経生理学分野)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.7 凧 幸世 助教 衛生学公衆衛生学(公衆衛生学分野 グローバルヘルス部門)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.8 岩下 華子 准講師 衛生学公衆衛生学(公衆衛生学分野 グローバルヘルス部門)
	【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.9 熊坂 綾乃 看護師 東京女子医科大学病院 看護部
【東京女子医科大学】令和3年度研究成果報告vol.10 河合 萌子 助教 眼科学(眼科学分野)	



YouTube【公式】学校法人東京女子医科大学  
<https://www.youtube.com/@TokyoWomensMedicalUniversity>

QRコード



## 動画公開(YouTube他)

学内BOX（本学教職員公開）	
公開月	タイトル
<p><b>NEW</b></p> <p>2025年 2月</p>	<p><u>第4回介護講演会</u></p> <p>①介護と仕事の両立 横田 仁子 准教授 女性医師・研究者支援部門運営委員、保健管理センター 准教授</p> <p>②「YAYOIプロジェクト」介護支援事業のご紹介 本多 祥子 准教授 ダイバーシティ環境整備事業推進室 室長、解剖学(神経分子形態学分野)</p> <p>③仕事と介護の両立支援制度 介護休業と介護休暇について 人事部 人事課</p> <p>④ベネフィットステーション介護サービスについて 株式会社ベネフィット・ワン</p>
<p>2024年 7月</p>	<p><u>第1回介護講演会</u></p> <p>「脳科学からみた認知症」 恩蔵 絢子 先生 金城学院大学・早稲田大学・日本女子大学非常勤講師、脳科学者</p>
<p>2024年 7月</p>	<p><u>第2回介護講演会</u></p> <p>「介護のおカネいくらかかるの？～介護にかかるおカネと心の準備～」 井木 みな恵 氏 株式会社ベネッセシニアサポート法人事業部 事務部長</p>
<p>2024年 7月</p>	<p><u>第3回介護講演会</u></p> <p>「小規模多機能型居宅介護」や「グループホーム」等の社会資源を知ろう！ 加藤 忠相 氏 株式会社あおいけあ 代表取締役社長</p>





女性医療人キャリア形成センター

## 活動報告・業績一覧等



# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
2024年 4月	1日	「グローバル架け橋研究支援」募集開始				★
	1日	国際共同研究指導者による個別相談会 受付開始				★
	1日	英語論文掲載料補助制度、国際学会参加費等補助制度 受付開始				★
	17日	第30回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	22日	2024(令和6)年度第1回介護サポート調整会議 (オンライン)				★
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	24日	2024(令和6)年度第1回ファミリーサポート調整会議 (オンライン)		★		
5月	1日	ファミサポ通信Vol.33発行		★		
	15日	第2回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	17日	第31回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	20日	「彌生人メンター・メンティ賞」募集受付開始				★
	21日	第2回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	28日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
31日	第8回ピアラーニングforやよいびと開催(対面・オンライン)				★	
6月	9日	介護講談会開催				★
	11日	「グローバル架け橋研究支援」面接審査実施				★
	13日	「グローバル架け橋研究支援」選考会実施、採択者4名決定				★
	17日	第3回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		

# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
6月	17日	第3回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	19日	女性医療人リーダー育成部門運営委員会(メール会議)	★			
	20日	第32回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	20日	介護サポート・第4回提供会員講習会(6/20,6/27)				★
	21日	第24期保育サービス講習会 開催		★		
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	26日	第9回ピアラーニングforやよびと開催(対面・オンライン)				★
7月	3日	女性医師・研究者支援シンポジウム2024収録配信		★		
	16日	第4回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	18日	第33回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	23日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
8月	7日	「彌生人メンター・メンティ賞」選考会実施、受賞者決定(3組)				★
	13日	第5回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	14日	研究戦略会議WG2・研究推進センターTRC室主催・女性医療人キャリア形成センター共催 2024年度 第2回科研費セミナー開催				★
	20日	第34回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	28日	第4回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
9月	4日	第36回女性医師・研究者支援部門運営委員会(オンライン)		★		
	5日	第6回オープンイノベーション講演会(オンライン)				★

# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
9月	17日	第35回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	24日	第6回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	24日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
	25日	第5回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
10月	1日	2025(令和7)年度女性医学研究者のための研究支援員制度 応募受付開始		★		
	1日	2025(令和7)年度女性研究者を支える男性医学研究者のた めの研究支援員制度 応募受付開始		★		★
	1日	ファミサポ通信Vol.33発行		★		
	1日	介護サポート通信Vol.3発行				★
	7日	「グローバル架け橋研究支援」および「彌生人メンター・ メンティ賞」合同授与式開催				★
	18日	第36回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	21日	第7回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	22日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
	23日	第6回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	25日	第8期第1回クリニカルコーチ育成研修			★	
	26日	ファミリーサポート・介護サポート、女子医大祭出展		★		★
	28日	ファミリーサポート・前期スキルアップ研修会		★		
31日	第25期保育サービス講習会開講		★			

# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
11月	7日	第8回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	13日	解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野)主催 国際研究講演会開催支援				★
	19日	第37回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	20日	第10回ピアラーニングforやよいびと開催(対面・オンライン)				★
	22日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	22日	ファミリーサポート運営委員会(オンライン)		★		
	22日	第8期第2回クリニカルコーチ育成研修			★	
	27日	研究戦略会議WG2・研究推進センターTRC室主催・女性医療人キャリア形成センター共催 2024年度 第1回研究費セミナー開催(対面・オンライン)				★
	27日	介護サポート・提供会員スキルアップ研修会				★
12月	2日	研究戦略会議WG2・研究推進センターTRC室主催・女性医療人キャリア形成センター共催 2024年度 第2回研究費セミナー開催(オンライン)				★
	17日	第38回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	17日	第9回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	18日	第7回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	24日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
	27日	第8期第3回クリニカルコーチ育成研修			★	
2025年 1月	8日	研究戦略会議WG2・研究推進センターTRC室主催・女性医療人キャリア形成センター共催 2024年度 第3回研究費セミナー開催(オンライン)				★
	9日	麻酔科グランドラウンド「医学界の女性：日本とアメリカにおける女性医師の採用、定着、昇進に関する課題と解決策」共催				★
	14日	第10回介護サポート調整会議(オンライン)				★

# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
2025年 1月	15日	キャリアセミナー(坂田麻実子先生/筑波大学医学医療系血液内科学 教授)開催(オンライン)	★			
	17日	第39回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	18日	麻酔科「International Anesthesia Symposium 2025」共催				★
	22日	第8回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	31日	2025(令和7)年度女性医学研究者のための「研究支援員制度」プレゼン・面接審査		★		
	31日	2025(令和7)年度女性研究者を支える男性研究者のための「研究支援員制度」プレゼン・面接審査				★
	31日	介護サポート・提供会員スキルアップ研修会(1/31,2/4)				★
	31日	第8期第4回クリニカルコーチ育成研修			★	
2月	8日	ファミリーサポート・全体交流会		★		
	12日	リーダーシップセミナー(相原道子先生/国際医療福祉大学学事顧問、横浜市立大学 名誉教授)開催(オンライン)	★			
	14日	2023(令和5)年度研究支援採択者による研究成果動画 YouTube東京女子医大公式チャンネルにて公開開始				★
	14日	第4回介護講演会動画 学内ネットワークにて公開開始				★
	17日	「第1回先端生命医科学センター産学連携フォーラム」共催(対面)				★
	18日	第40回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	19日	第11回ピアラーニングforやよいびと開催(対面・オンライン)				★
	21日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	25日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)			★	
	26日	第9回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	27日	第17回ピアラーニング(オンライン)	★			

# 活動報告

リ・・・女性医療人リーダー育成部門 支・・・女性医師・研究者支  
 看・・・看護職キャリア開発支援部門  
 ダ・・・ダイバーシティ環境整備事業推進室

	日付	内容	リ	支	看	ダ
2月	27日	第11回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	28日	第8期第5回クリニカルコーチ育成研修			★	
3月	5日	第37回女性医師・研究者支援部門運営委員会(オンライン)		★		
	14日	女性医療人リーダー育成部門運営委員会(メール会議)	★			
	21日	第41回ダイバーシティ担当推進者会議(オンライン)	★	★	★	★
	21日	第8期第6回クリニカルコーチ育成研修			★	
	24日	AI・臨床統計無料相談会 開催				★
	25日	第12回介護サポート調整会議(オンライン)				★
	25日	看護職キャリア開発支援部門運営委員会(オンライン)		★		
	26日	第10回ファミリーサポート調整会議(オンライン)		★		
	31日	第20回女性医療人キャリア形成センター運営委員会(オンライン)	★	★	★	★

# 業績一覧

【支援を受けた医師・研究者の業績一覧です】

## 学会発表

演者	形式	区分	研究会・学会名	タイトル	開催場所	年月日
辻真世子	シンポジウム	口演	第64回日本呼吸器学会学術講演会	気道上皮STING/RANTESシグナルによるアレルギー感作から喘息発症の機序	横浜	2024/4/5
番場嘉子,板橋道朗,小川真平,金子由香,腰野蔵人,谷公孝,前田文,山口茂樹	サージカルフォーラム	口演	第125回日本外科学会	AI認知機能によって得られた手術データからの手術の再現－大腸癌自動手術の開発に向けて－	名古屋	2024/4/20
Tominaga A, Wada K, Kato Y, Okazaki K	一般演題	ポスター	日本整形外科学会総会	身体機能が骨粗鬆症治療効果に与える影響ーロモソズマブの検討ー	福岡	2024/5/24
Tominaga A, Noguchi M	一般演題	口演	International Federation of Foot & Ankle Societies	A Study of the Factors Contributing to the Development of Lisfranc Arthropathy and Second MTP Joint Dislocation Associated with Hallux Valgus	韓国	2024/6/1
Tominaga A, Wada K, Kato Y, Okazaki K	一般演題	Poster	The American Society for Bone and Mineral Research	The Influence of Physical Function on Osteoporosis Treatment: A Study with Romosozumab, The American Society for Bone and Mineral Research	Tronto	2024/9/29
Tominaga A, Wada K, Kato Y, Okazaki K	一般演題	ポスター	日本骨粗鬆症学会	腎移植患者におけるロモソズマブの効果	金沢	2024/10/12
Yoko Shirai, Kenichiro Miura, Kazuho Honda, Sekiko Taneda, Kenji Tanabe, Motoshi Hattori	一般演題	口演	American Society of Nephrology, Kidney Week 2024	Serial changes of molecular expression of slit diaphragm proteins in post-transplant FSGS recurrence associated with anti-nephrin antibodies	Sandiego	2024/10/26

# 業績一覧

演者	形式	区分	研究会・学会名	タイトル	開催場所	年月日
富永絢子,猪狩勝則, 矢野紘一郎,山田晃史, 岡崎賢	一般演題	口演	日本足の外科学会	FINE人工足関節システムにおける長期術後成績	東京	2024/11/8
白井陽子,服部元史, 田邊賢司,三浦健一郎, 橋本淳也,濱崎祐子	一般演題	口演	第58回日本臨床腎移植学会	腎移植後FSGS再発例における抗nephrin抗体のエピトープ解析	広島	2025/2/8
白井陽子	ミニレクチャー	口演	東京小児医学研究会	特発性ネフローゼ症候群と抗ネフリン抗体	東京	2025/2/15
Yoko Shirai	Special Lecture	口演	第14回CKD Frontier Meeting	Anti-nephrin antibodies in podocytopathies	名古屋	2025/2/22
梅井菜央	シンポジウム	口演	第52回集中治療医学会学術集会	体外式生命補助モデルでの凝固第XII因子標的siRNAの有効性の検討	福岡	2025/3/14

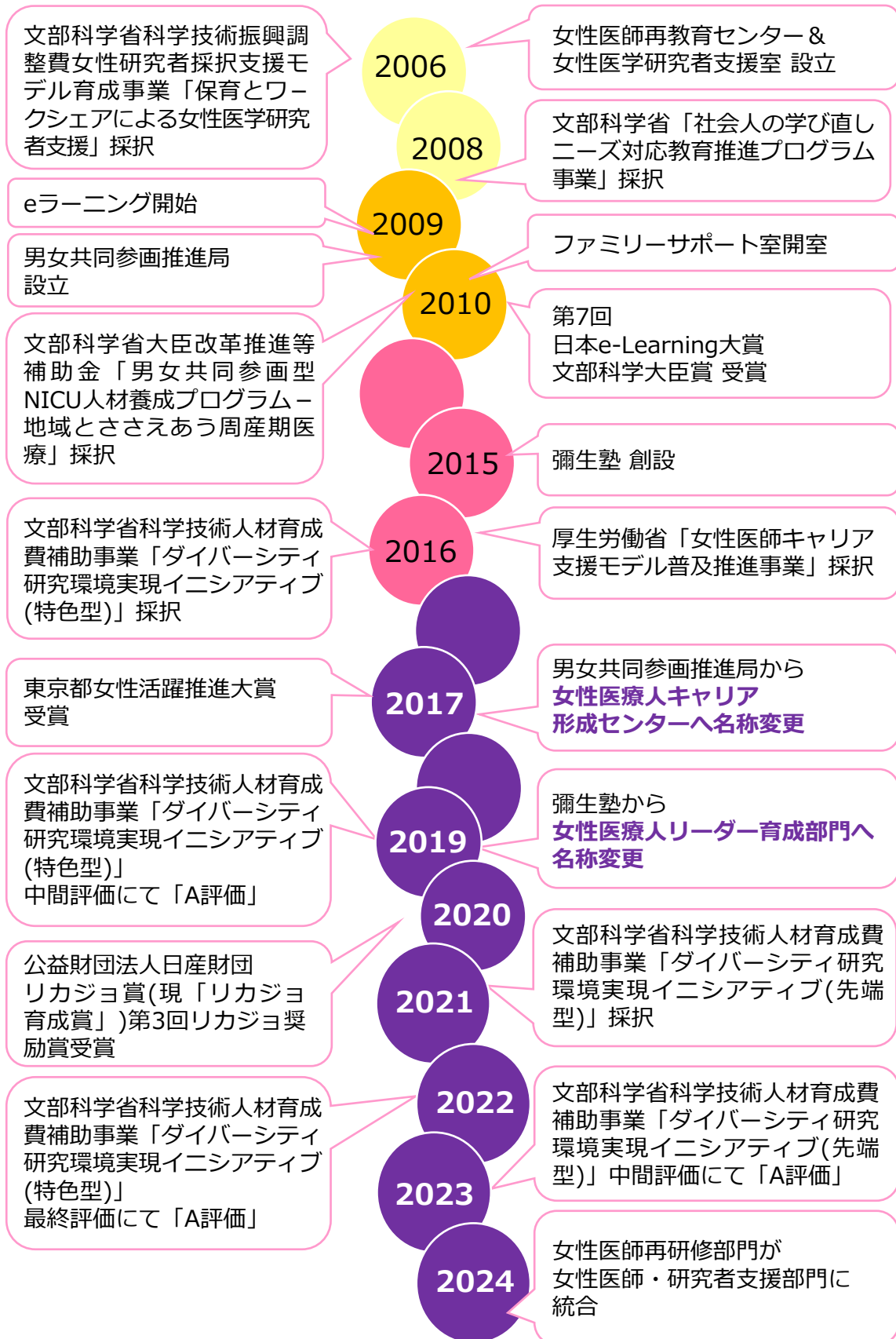
## 論文

著者名	タイトル	誌名
富永絢子,岡崎賢	骨粗鬆症の最新知見-ロモソズマブ-	東京女子医科大学雑誌、94(4)
Tominaga A, Wada K, Kato Y, Okazaki K,	Course and treatment of severe osteoporosis complicated by calciphylaxis: a case report:	JBMR plus, 2024 22;9(1)
Shirai Y, Miura K, Suzuki M, Moriyama I, Yoshino M, Takagi T, Kato T, Hattori M.	Partial bladder transplantation with en bloc kidney transplant-long-term, 17 years, the outcome of a "bladder patch technique".	Am J Transplant. 2024 Nov;24(11):2121-2124.
Tominaga A, Wada K, Kato Y, Okazaki K,	Responder and non-responders to romosuzmab treatment	J Bone Miner Metab, Online ahead of print.

## その他

氏名	機関	名称	年月日
辻真世子	南江堂	患者さんからよく尋ねられる内科診療のQuestion. 内科. 増大号. Vol133.No4. 581-283	2024.4

# 女性医療人キャリア形成センターのあゆみ



# 女性医療人キャリア形成センター基金

女性医療人の勤務継続支援および医療人としてのキャリア形成とリーダーシップ育成を行う目的として実施しております女性医療人キャリア形成センター基金につきましては、多大なるご支援、ご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

これからの社会において多くの女性医療人たちが活躍できるよう、深いご理解とご関心をお寄せくださる皆様から賜りましたご芳志を深謝するとともに重ねて心からお礼申し上げます。

● **ご寄付合計額** 1,000,000円 (2024年度)

● **ご芳名一覧 (五十音順)** 匿名1名

申込方法、振込方法、免税措置（企業等法人、個人）など、寄付に関する詳細につきましては裏表紙に記載のセンター事務課までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

こちらからも詳細をご覧くださいませ ⇒



**女性医療人キャリア形成センター  
Annual Report 2024**

---

発行 2025年9月  
編集 女性医療人キャリア形成センター  
MAIL [cdc.bm@twmu.ac.jp](mailto:cdc.bm@twmu.ac.jp)  
URL <https://www.twmu.ac.jp/university/cdc/gender/>





東京女子医科大学  
女性医療人キャリア形成センター

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1  
TEL:03-3353-8112(内線 30166) FAX:03-3353-6793  
MAIL:[cdc.bm@twmu.ac.jp](mailto:cdc.bm@twmu.ac.jp)